みどりの
ニュースレター 6
2007
No.169

21世紀 地球を、地域を、生活を、
持続可能な豊かさに

特集：解説　レジ袋有料化

～容器包装の削減をめざして～

特定非営利活動法人
環境市民
Citizens Environmental Foundation　- since 1992 -
http://www.kankyoshimin.org

¥200
収益の一部は環境市民の活動資金として使わせていただきます。なお、会員には毎月無料配布しています。

みどりのニュースレター

No.169
2007年 6月号

今月の表紙……

メディアでも話題となったレジ袋有料化。今後はこれを容器包装全体の削減につなげていく必要があります。

コレため！ コレ、ためしてみました。

毎月エコロジカルなライフスタイル・グッズを
スタッフが体をはって実践レポートします！

File 23

椿油でサラサラヘアーに！

（文／ニュースレター編集部　久保 友美）

アトピー気味の私。季節の変わり目ということもあって、シャンプー、リンスをしていると染みて、かゆい、かゆい。ということで、肌にやさしく髪をトリートメントしてくれるという椿油を使ってみることにしました。

まずは、手のひらに 500 円玉くらいの大きさの椿油をとり、頭皮をトントンとマッサージしながら髪に馴染ませます。そして、30 分から 1 時間後にシャンプーで洗い流します。その後、水の入った洗面器に椿油を 2、3 滴たらし、それを手のひらですくって髪全体に馴染ませます。とりあえず、1 週間続けてみることに。すると、驚くことに抜け毛や枝毛が減少！　髪の毛自体にもつやが出てきたような……。

髪のトリートメントに使うリンスは、多くの化学物質が使われていて、身体への影響はかなりのもの。

一方、椿油の主成分はオレイン酸。オレイン酸は人の皮脂に最も多く含まれている脂肪酸で、人の肌に最も馴染みやすい脂肪酸といわれています。椿油には何とこのオレイン酸が 85 ～ 93%含まれています。

昔から「緑の黒髪」を生む整髪料とされ、毛髪に栄養を与えるとされてきた椿油。椿油というとヘアケアをイメージしますが、人の肌に馴染みやすいオレイン酸が多いこともあって、スキンケアにも最適。大体、100cc で 1000 円ぐらいから手に入ります。
夏は日差しが強い時期。肌が敏感な方に加えて、髪がぱさつきやすい人、癖っ毛が気になる人にもおすすめです。

【参考ウェブサイト】
椿油研究所　http://www.tubakiabura.info/index.html

CONTENTS

コレため！
椿油でサラサラヘアーに！…02

特集：解説　レジ袋有料化
～容器包装の削減をめざして～
…03-08

旬のぷちメモ・ミーティングカレンダー・講演のご案内
…09

みんなでエコろう！ 行事案内
…09-10

とれたて！ 環境市民
環境市民 春のボランティア説明会 開催
プロジェクト寄付　報告
…11
エコ修学旅行を実施しました
…12

海の向こうで　食う 寝る 飾る
第 4 話　フランスの携帯電話…13

みどりの瓦版
データで見る環境市民
法人会員紹介
環境クイズ
みどりのお便り
SKIP の！エコファイター劇場
今月のありがとう
新入会員インタビュー・新入会員・寄付
…14

1/ 環境市民
乾 孝史さん…15

NEWS LETTER FEATURED CEF

特集：解説　レジ袋有料化

～容器包装の削減をめざして～

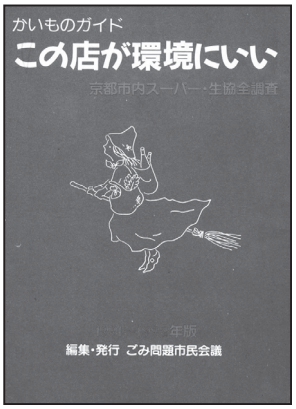
レジ袋有料化の背景

（文・情報提供　事務局長　堀 孝弘　/ 編集　ニュースレター編集部　有川 真理子）

■長年の活動が結実

2007 年 1 月、大手スーパーイオンがレジ袋有料化に踏み切り、大きな話題になりました。見方によっては、最近生まれた動きのように見えますが、環境市民としては前身団体の「ごみ問題市民会議」から、レジ袋の削減、マイバッグの持参について主張してきました（1990 年頃）。はやくは 1960 年代から北海道消費者協会などもマイバッグ持参運動をはじめていました。※1 ですから、長年活動してきた市民団体､環境 NGO にとっては「やっと実現した」というのが正直なところでもあります。

※1　1961 年に実施。（「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳 著　リサイクル文化社　2006 年　P34）



ごみ問題市民会議発行日本初のグリーンコンシューマーガイド「この店が買い物にいい」(1991 年発行)。この中ですでに、レジ袋の無料配布の問題点をあげ、有料化にするべき旨が書かれている。

■容器リサイクル法の改正が契機

こうした、長年のマイバッグ運動が背景としてあったのですが、今回、2007 年 1 月にイオンが有料化に踏み切ったのは、容器リサイクル法（以下容リ法）の改正がきっかけでした。今回の改正に際し、スーパーの業界団体である日本チェーンストア協会はレジ袋有料化を主張したのですが、その他の反対が根強く、有料化には至りませんでした。結果としては、「事業者に対する発生抑制の促進」として、レジ袋を含む容器包装を年間 50 トン以上用いる多量利用事業者に、毎年取り組み状況を報告することが義務づけられました。

海外に目を向けると、制度の違いはあっても、ヨーロッパのほとんどの国はレジ袋の無料配布はしておらず、韓国や台湾にはレジ袋の無料配布を禁止する法律があり、高い削減率を実現しています。当然ながら今回の容リ法改正では、諸外国と同様にレジ袋の無料配布禁止と有料化を求める制度の導入を求める声が多くの市民団体からだされました。

これを受けて、各地で自主協定などの形で有料化が広まりつつあります（表 1）。思えばここまで大きなまわり道をしてきたと言えます。ですが、まだごく一部とは言え、地域のさまざまな主体が利害を乗り越え、レジ袋削減に向けた協力できる機運が、ようやく生まれてきたわけです。

■レジ袋削減はゴールではない

有料化に抵抗感をもつ消費者や事業者も多くいます。もし改定容リ法に「レジ袋有料化」を求める条項が盛り込まれていれば、「当り前のこと」として有料化を広めることができたでしょう。なぜこのようなことを言うかですが、買い物袋持参運動やレジ袋の削減は「ゴール」ではないからです。容器包装全体を削減するきっかけであり、その先には資源利用の削減や、さらには待ったなしの地球温暖化防止があります。つまり、本当に取り組むべきことがこの先にまだまだあるのです。

表 1. レジ袋の有料化等に関するスーパー、コンビニの最近の動き

イオン	1 月に京都市・東山二条店で開始、6 月に京都市内 3 店と仙台市の 1 店でも開始
イズミヤ	3 月に大阪府豊能町・光風台店で開始、4 月に京都市・桂坂店でも開始
イトーヨーカ堂	6 月から横浜市・若葉台店で開始
ユニー	6 月から横浜市・中山店で開始
サミット	1 月から東京都杉並区・成田東店で開始、3 月以降も継続
東急ストア	4 月から横浜・金沢シーサイド店で開始
ヨークベニマル	6 月から仙台・大和店で開始
モリナガ	5 月から佐賀県鹿島市・鹿島店で開始
ミニストップ（コンビニ）	6 月からレジ袋を辞退した顧客に 1 円引き

参考：日経エコロジー　2007 年 6 月号 P15、日経新聞 2007 年 5 月 17 日付等により作成（2007 年 5 月現在）

レジ袋の基礎知識　たかがレジ袋、されどレジ袋

（文・情報提供　事務局長　堀 孝弘　／編集　ニュースレター編集部　有川 真理子）

レジ袋削減を考える前に、実際どれぐらいのレジ袋が日本で使われているのかをふりかえってみましょう。塵も積もれば山となる、といわれるように、たかがレジ袋も日本全体だと相当な量が使われています。

■使用枚数は 750 億枚かもしれない

みなさんの中には、レジ袋を受け取ることは少ない、という方もあるかと思いますが、日本全体となると国民１人あたりの年間使用量は平均約 300 枚、総数にして約 305 億枚ものレジ袋が使われていると伝えられています。※1 ただし、これは LL サイズ、つまり 45 × 55cm の日頃手にすることはほとんどない大きさのもので換算しているので、コンビニなどで使われているようなサイズの袋も含めると実際には 400 から 500 億枚ぐらいになるのではないかと考えられています。

さらに、2002 年以降、レジ袋用ポリエチレン袋（HDPE）の国内生産は重量ベースで漸減（ぜんげん）していますが、ポリエチレン袋の輸入は 2006 年にかけてわずか４年で 1.4 倍に急増しています。その半分近くがレジ袋であるという推定があります。ということは、いつまでも「年間 305 億枚」であるはずがありません。レジ袋の使用量は、L サイズ（40 × 50cm、6.8g）換算で 500 億枚に達しているかもしれません。M サイズ換算（35 × 45cm、4.5g）になると 750 億枚にもなります。※2

※1　2002 年　ポリオフィレンフィルム工業組合調べ
※2　2006 年レジ袋用高密度ポリエチレン生産量　138,892 トン、ポリエチレン袋輸入量　479,800 トン（日本ポリオレフィンフィルム工業組合調べ）

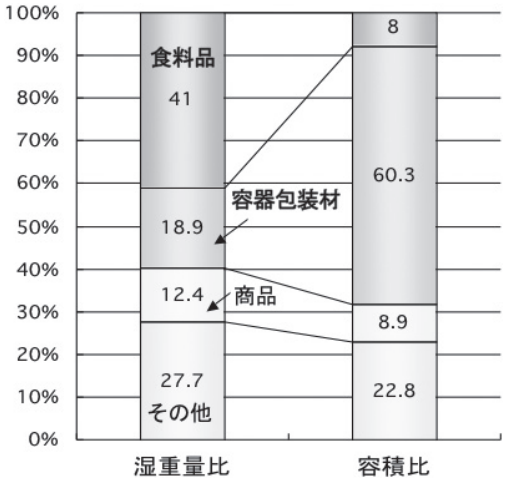
■一人あたり牛乳びん４本分の原油

レジ袋にどれぐらいの原油が使われているのかをみてみましょう。日本ポリオレフィンフィルム工業組合が、（社）日本プラスチック処理推進協会のデータにより算出したところ、2002 年で約 5.6 億リットル消費されており、一人あたりにすると 4.4 リットル。これだけの原油がレジ袋の製造に使われているのです。この数字も、先に紹介したように少し前のデータなので、現在はおそらく年間一人あたり、5 リットル以上の原油がレジ袋の製造に使われているものと思われます。

■容器包装ごみの７から８％がレジ袋

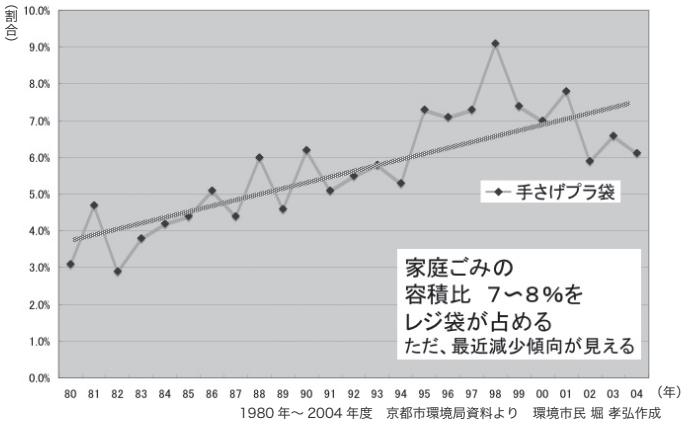
容積でみると、まず、容器包装ごみは家庭ごみの約 60% を占めています。（表 1）レジ袋だけでみると、家庭ごみの約 7 から 8% を占めています。重さ（湿重量）でみると、１日一人あたり 8.1g のレジ袋を捨て、（表 2）ごみ全体の約 1.5 から 2.0% をレジ袋が占めています（表 3）。

（表 1）京都市排出前用途別ごみ組成



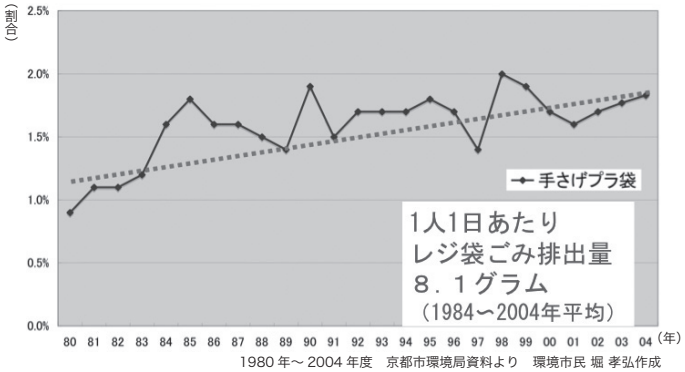
京都市環境局事業概要　平成 17 年度版より

（表 2）京都市の家庭ごみに占めるレジ袋の割合（容積比）



1980 年～ 2004 年度　京都市環境局資料より　環境市民 堀 孝弘作成

（表 3）京都市の家庭ごみに占めるレジ袋の割合（湿重量比）



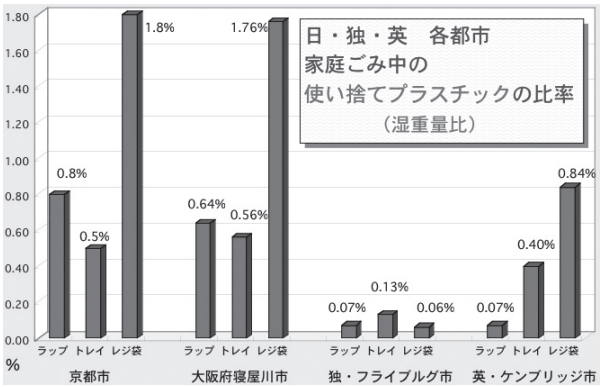
1980 年～ 2004 年度　京都市環境局資料より　環境市民 堀 孝弘作成

■ ヨーロッパと比較してみると

ここでヨーロッパの国々では、家庭ごみ全体の中でレジ袋がどれぐらいの割合を占めているのかをみてみましょう。（表 4）をみるとわかるように、環境先進都市としてよく知られたドイツのフライブルクでは、レジ袋の割合（湿重比）は約 0.06%、イギリスのケンブリッジでも約 0.84% しかありません。つまり、日本はその約 20 から 30 倍のレジ袋を使っているのです。レジ袋だけではなく、その他ラップやトレイをみても同じような結果です。京都議定書発効の地としても、ぜひ誇れる数値にしたい

ものですね。

（表 4）欧・使い捨てプラスチック比較



調査年 1999 年　京都市、寝屋川市、京大植田教授ら調査資料より

■そもそも有料

ところで、レジ袋の有料化の議論で忘れられがちなのは、「レジ袋はそもそも有料」ということです。レジ袋が無料で配布されていても、当然、商品の価格の中に含まれています。※3つまり、レジ袋を断る人も断らない人も等しくレジ袋代を払っているのです。ですから、レジ袋を有料化する、というよりも「商品化する」または「別途払い」という方がふさわしいという人もいます。オーケースーパー※4などは、レジ袋の有料化によって浮いた経費をたまごの安売りという形で消費者に還元をしています。今後はこのように目にみえる形で、消費者に還元していくとさらに消費者が理解しやすくなるでしょう。

レジ袋を含めて、トレーやラップなどの包装をもっと削減すれば、商品価格を下げることもできるかもしれません。マイバッグを持参する、といったような消費者が一手間かけることによって、お財布にもうれしく、環境の負荷も下げられることはまだまだあるのです。

※3　レジ袋の原価が、全サイズ平均で 1.8 円、LL サイズで平均 2.4 円。「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳　リサイクル文化社 2006 年 P93

※4　東京都、神奈川県などに 34 店舗展開するスーパー

どうやって減らす!?　レジ袋

次に、レジ袋を減らす手法についてみていきましょう。

■ポイント制、レジ袋不要カードの限界

レジ袋の使用を削減するためにスーパーが取り組んでいる方法は、レジ袋の利用を断った際にスタンプをもらって、いくつかたまると割引券として使える、といった「スタンプ制」やレジに「レジ袋はいりません」というメッセージの入ったカードを置き、不要な人はそれをかごに入れる「レジ袋不要カード」などが多くみられます（表5）。ただし、こうした取り組みは長年行われてきましたが、ある程度までしかマイバッグ持参率があがらないことが明らかになっています。

例えば、今回、レジ袋有料化に踏み切ったイオンでも、買い物袋スタンプカードなどの「マイバッグ・マイバスケット運動」を積極的に行ってきましたが、2007 年 2 月度の持参率で 15.26％にとどまっています。また、レジ袋税が条例で話題になった東京都杉並区（施行されず 2007 年廃止予定）にあるスーパー、サミットでもポイント制などに取り組んでいますが平均マイバッグ持参率は 30% となっています。

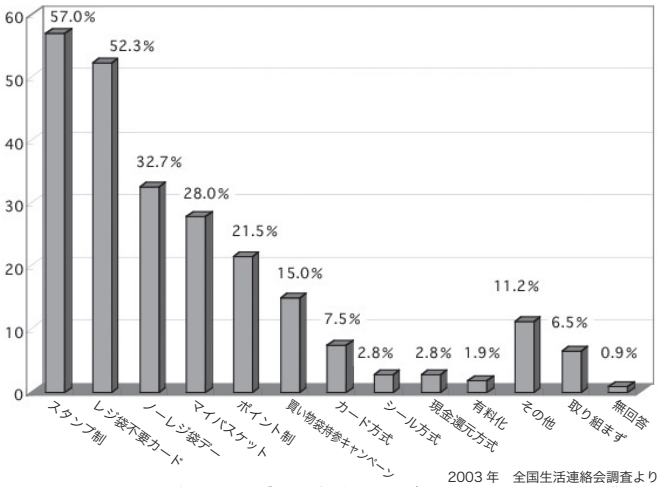
これでも、スーパー業界全体の平均持参率が十数％というところから考えると高い数値とも言えますが、50% 減など思い切った削減をめざすには有料化が必要です。表 6 からもわかるようにレジ袋を 1 枚 5 円にしたところ、レジ袋削減率は 73.2% にまで高まり、実際、ジャスコ東山二条店でも、マイバッグ持参率は 80%、サミット成田東店でも 80% 超という高い数値結果がでています。

■有料化だけでも減らない？

このように、有料化の効果は歴然としていますが、本来の目標である「省資源」を考えると、有料化だけではなく様々な方法を組み合わせていくことが重要かつ効果的といえるでしょう。例えば、デンマークではレジ袋が 30 円以上するにもかかわらず、マイバッグの持参率は 30％で残り 7 割の人はレジ袋を購入しています。※5働く女性が多く、なかなかマイバッグを持参するのが難しいというのが理由のようですが、これでは本来の目的を達成できません。ですから、有料化するだけではなく、多くの消費者が、省資源について理解をするよう、ポスターを貼ったり、店員さんの声かけ、インセンティブにつながるようなポイント制、さらには、行政から市民へ働きかけたり、学校教育の中で取り上げるなど多面的な取り組みが必要でしょう。

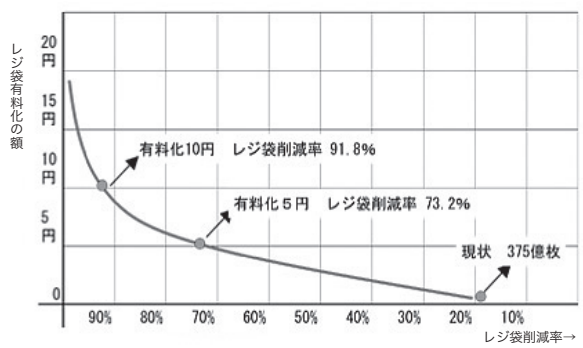
※5「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳　リサイクル文化社 2006 年 P141

（表 5）全国スーパー 107 社における各種買い物袋持参（レジ袋削減）運動の実施率



2003 年　全国生活連絡会調査より
アース地球 22　2004 年 1 月号より「地球環境と資源エネルギーを大切にする国民運動全国会議」発行

（表 6）金額によって、どれだけの効果があるか



「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳氏調査　P130 より　環境市民　堀 孝弘作成

レジ袋、いかに減らすか!?

海外の取り組み事例集

レジ袋削減が話題になっているのは日本だけではありません。海外ではレジ袋削減はスタンダードになりつつあります。ここではその例をいくつかご紹介します。

（文／ニュースレター編集部　吉田 佳代）

世界初！　レジ袋の有料化　　イタリア

世界で初めてレジ袋税を導入したのはイタリア。きっかけとなったのは、1984年にイタリア半島の東側、アドリア海から打ち上げられたクジラの胃袋から50枚ものレジ袋が出てきたことだった。1989年からすべてのスーパーでレジ袋1枚ごとに100リラ（約6円）の課税制度ができ、さらにレジ袋の原価100リラ（約6円）がこの税に上乗せされて1枚200リラ（約12円）でレジ袋の有料化されるようになった。導入後1994年にレジ袋税は廃止されたが、現在も100リラ程度での有料化が続いている。

出典「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳 リサイクル文化社 2006年 P136～137

厳しい法律で取り締まる　韓国

1994年に施行された「資源の制約と再活用の促進に関する法律」の第15条から17条で「一回用品」、つまり使い捨て商品（レジ袋、ショッピングバッグ（紙袋など）、割り箸、紙コップなど）の使用を規制することが定められた。しかし、規制対象が一部事業所に限られていたため効果が見られず、1999年に事業所の適用範囲を広げた改正法が施行された。その結果、レジ袋やショッピングバッグの使用量が以前と比べて全国平均で61.6%減少。この改正には、ごみ増加によりその処理に悩む自治体、一回用品の減少を運動の中心としている31の市民団体で構成された「ごみ問題解決のための市民団体協議会（WASTA21）が関与しており、またレジ袋の返却換金制などを自主的に取り入れた民間流通業者の成功例などが大きく影響している。

出典「『レジ袋』の環境経済政策」舟木 賢徳 リサイクル文化社 2006年 P164～216

国内初のレジ袋禁止条例　アメリカ

全米で初めてレジ袋の配布を禁止する市が誕生した。2007年3月27日、サンフランシスコ市議会で有料か無料にかかわらず、石油由来のビニール製レジ袋禁止条例が可決され、まもなく市長の署名によって条例が成立、発効される見通しだ（2007年3月27日現在）。

条例は5店舗以上を有しているか年間200万ドル以上の年商を上げているスーパーとドラッグストアの小売業者に適用される。スーパーは発効から半年、ドラッグストアは1年の猶予期間の後に違反すると罰金が課せられる※1。販売店が配布できるのはリサイクル可能な紙袋か布製のバッグ、トウモロコシなど植物由来のバイオマス（生分解性）素材のバッグだけとなる。

サンフランシスコ市ではレジ袋の使用が1年に約1億8100万枚にのぼり今回の禁止条例によって石油45万ガロン（1ガロン＝約3.78リットル）の節約、1400tの埋め立てごみ削減が見込まれる。※2 アメリカでは国内全土を対象にしたレジ袋を規制する法律はまだ存在しない。このサンフランシスコの全米初の禁止条例が他の行政地区にも広まることを期待したい。

【参考文献】

※1　著者：Ivan Velinov(Epoch Times San Francisco Staff)
「San Francisco Bans Plastic Bags for Grocery Stores and Pharmacies」
http://en.epochtimes.com/tools/printer.asp?id=53507 アクセス年月日 2007/04 /26

※2　著者：Reuters
「San Francisco Lawmakers Vote To Ban Plastic Bags」
http://www.enn.com/today.html?id=12473 アクセス年月日 2007/04/27

レジ袋削減に向けた駆け出しの取り組み　シンガポール

2007年4月18日、シンガポールの環境省は環境審議会（Singapore Environmental Council）と共に、毎月第1水曜日を主要なスーパーマーケットでのマイバッグ持参の日（Bring your Own Bag Day）と決めた。この日に限り、レジ袋を1枚につき10セントで販売する。この収入は環境審議会の環境活動の資金の一部として寄付されることとなっている。人口約430万人のシンガポールでは、年間約25億枚のレジ袋を消費されており、大きな問題となっている。「このキャンペーンは月1回しか行われないが、人々の消費生活を見直すきっかけになれば」と環境大臣は語っている。

参考ウェブ　National Environment Agency　http://app.nea.gov.sg/

将来への展望　イギリス

2008年までにレジ袋や紙袋による環境影響を25%削減しようという合意がイギリスの小売業者の代表間でなされた。

この合意はイギリス、北アイルランド、スコットランド、ウェールズ各環境省の呼びかけが発端となっている。販売形態に合わせ、消費者の反応を見ながら各事業者は今まで以上に環境影響の低減に取り組んでいく模様。

現在イギリスでは130億枚のレジ袋が消費されており、25%削減という目標が達成されれば年間最大5万8500トンのCO_2削減が見込まれている。参加事業者、政府、WRAP※1は共同でモニタリングを行い、その結果をもとにさらに環境影響を削減するため、2010年までの行動計画を2008年末までに策定する予定だ。

※1　WRAP：the Waste and Resources Action Programme、
廃棄物・資源行動プログラム。廃棄物削減に取り組むためにイギリス、北アイルランド、スコットランド、ウェールズ四ヶ国の政府により考案された計画。

【参考文献】掲載元：Defra
「UK retailers sign up to cut the environmental impact of carrier bags」
http://www.defra.gov.uk/news/2007/070228a.htm　アクセス年月日 2007/04/28

●「レジ袋削減事例 特別編」メール発行します！
この他にも、日本の環境首都コンテスト等から得た国内の自治体の取り組みや、ここに紹介しきれなかった海外の情報をまとめた「レジ袋削減事例 特別編」を、環境市民会員の方だけにメール配信いたします。希望する方は、お名前を明記の上、下記アドレスまでお申し込みください。
newsletter@kankyoshimin.org

コラム：

京都市における「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減」に関する協定とは？

文／取材協力　環境市民事務局長　堀 孝弘
まとめ　ニュースレター編集部　久保 友美

レジ袋有料化を「サービスの低下」と受け取る消費者もいます。前述のように、レジ袋代はコストとして広く薄く商品代に上乗せされていて、レジ袋は「サービス品」ではありません。それでも事業者はサービスの低下と受け取られることを怖れます。有料化を実施するには地域住民の理解が必要ですし、そのためには、地元行政と市民団体の協力が必要になってきます。

イオンが大手スーパーで初めて京都市内でレジ袋有料化に踏み切った背景には、京都市や市民団体が協力を約束した「協定」があり、その締結までには、京都市レジ袋有料化推進懇談会座長、同志社大学　郡嶌 孝教授の精力的な動きがありました。以下、この協定について、事業者の協定参加条件に焦点をあてて紹介します。

① 取り組み主体

事業者（スーパー等の小売業者）
京都市内に店舗があり、次の１～３のすべてを協定で規定し、実施することが条件。

② 取り組み内容

次の（ア）～（カ）のうち３つ以上の取組を実施していること。
（ア）レジ袋の有料化
（イ）有料化レジ袋の収益金の環境活動等への使用
（ウ）レジ袋を使用しない市民に対する物品等の提供（ポイント制など）
（エ）繰り返し使用が可能な買い物袋（マイバッグ）等の提供
（オ）レジ袋の使用に関する意思を市民に確認すること等により、レジ袋の使用の抑制の促進
（カ）その他（レジ袋削減に有効と京都市レジ袋有料化推進懇談会が認めた手法）

【解説】（ア）～（カ）のうち三つを満たしていればよいということなので、レジ袋有料化が必須条件とはなっていません。協定名も最初に「マイバッグ等の持参～」とあるように、この協定ではマイバッグ等の持参をメインとしているためです。また、この協定への参画の裾野を広げるためにも、事業者の取り組みやすい内容構成となっています。

③ 数値目標

平成 22 年度までの任意の目標年度を設定し、レジ袋排出量削減目標 20%（平成 13 年度比）、またはマイバッグ持参率 50%を上回る目標を掲げること

【解説】この数値は、「京都市循環型社会推進基本計画～京のごみ戦略２１～」に掲げられているもので、事業者が掲げる数値目標のことです。

④ 報告、公表の実施

各年度の取組内容及び数値目標達成状況について、京都市レジ袋有料化推進懇談会に報告、公表する

【解説】この報告にともなって、京都市レジ袋有料化推進懇談会が協定を締結した事業者に対して評価を行いますが、数値評価だけでなく、取り組み内容においても評価します。

この協定は、応募者ごとに４者（事業者、市民団体、京都市レジ袋有料化推進懇談会及び京都市）と締結をします。

【解説】2007 年４月 17 日現在で、７事業者、12 市民団体が締結をしています。応募者全体で１つの協定を締結すると、独占禁止法に抵触するおそれがあるために、応募者ごとに市民団体、京都市レジ袋有料化推進懇談会、京都市が協定を締結します。

ジャスコ東山二条店 店長さんに聞きました！　レジ袋有料化の今

（文／取材　ニュースレター編集部　久保 友美）

今年１月からレジ袋有料化に取り組んでいるジャスコ東山二条店の山中 和美店長に、レジ袋有料化導入の背景や導入後の様子についてお話をうかがいました。

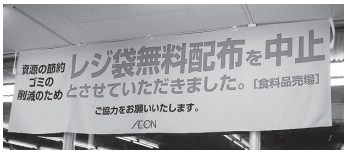
ジャスコ東山二条店
山中 和美店長

京都議定書採択の地・京都のなかでも同店のある聖護院地域は、地域住民の環境への関心が高く、同店と京都大学、市民、地域団体が協力して、包装削減のためにばら売り等の実験をした経験もあります。そのような地域にある東山二条店だからこそ、最初のレジ袋有料化実施店として選ばれました。山中店長自身は、「全国に先駆けて実施するという責任感はありましたが、皆さんにご理解いただいて、ぜひ成功させたいと思った」とそのときの心情を語られました。マイバッグの持参率は、約80%をキープしている状態。マイバッグ持参者にポイントをわたすポイント制も増加傾向とのこと。有料化によって良い相乗効果が生まれているのかもしれません。

レジ袋有料化にともなって、売り上げにはそれほどの影響はなかったそうです。環境意識の高い住民たちの協力がこの成果を生んだのでしょう。そして、地域だけではなく、従業員の意識も高めていかなければならないということで、昨夏から従業員のマイバッグ持参促進にも努め、現在は 100% に近い持参率だそうです。

イオンは、同店の有料化にあたって上記の協定を結びました。京都市全域でもこの取り組みを広げていかなければならないということで、６月からは洛南、京都五条、京都西店の計４店舗で有料化が始まります。

取材の最後に山中さんは、「東山二条店での取り組みが、一つのモデルとして他の店舗にも波及していくことは嬉しい。自分ができる環境への取り組みの一つとして、まずはレジ袋をもらわないということから始めて欲しい。小さな取り組みこそが大きなことへつながっていくのだと思います」とコメントされました。有料化の動きは着実に広がっています。



店内には、レジ袋無料配布中止を伝える掲示が

「レジ袋有料化」の、その先を見据えて

文／環境市民　事務局長　堀 孝弘

レジ袋有料化の背景

レジ袋の有料化が一気に広まっています。この背景に2007年4月に改定された容器包装リサイクル法(容リ法)があります。改定容リ法は、レジ袋を含む容器包装の年間使用量が50トンを超す小売業者（全国約750社）に対し、削減目標の設定と毎年度の国への実績報告を義務づけました。これを受けて、事業者も積極的に削減に取り組む必要が生まれました。

また、忘れてはならないのは、地道に「買物袋持参運動」を続けてきた消費者団体のがんばりです。長年の奮闘には頭が下がる思いです。その成果が地域協定をはじめ、さまざまな形で結実していると言えます。

「その先」に向けて

今回の特集では、各地で様々な主体が協力して、レジ袋削減のための素晴らしい取り組みが生まれていることを紹介しました。しかし、これも既述のように、買物袋持参やレジ袋削減は「ゴール」ではなく、この先にある容器包装全体の削減、資源消費の抑制などに取り組むきっかけなのです。

西欧北欧諸国や韓国､台湾などがレジ袋有料化を国(地域）の制度として実現しているのを見ると、私たちの社会は、今まだその手前でとどまっていると言えます。地球温暖化防止の深刻化など、待ったなしの状況になっています。私たちの社会も早く「その先」に進まないといけませんが、そのために、各主体は何をするべきでしょうか。

「地方自治体は」

これまで多くの地方自治体が「特定の事業者だけ応援することはできない」という立場をとっていました。レジ袋のリサイクル義務が自治体にないとは言え、ごみ処理や容器包装リサイクルで大きな負担をしている地方自治体は、リサイクルではなく「削減」そのものに住民の意識や行動を向けていく責任があります。昨今、各地自治体がレジ袋有料化など先駆的な事業者を、協定などで「効果的なPRを行い支援する」と約束していることは、従来の姿勢から一歩踏み出したものと言えます。今後は、「支援」を住民に周知し、それによってレジ袋有料化を検討する事業者が、不安なく有料化に踏み切れる状況をつくることが課題となるでしょう。

「小売事業者は」

多くの小売事業者が有料化に不安を感じ、様子見をしています。しかし、各地で先駆的な事業者が、有料化は業績のマイナスにならないことを証明しつつあります。まだ「買い物袋持参呼びかけ」にとどまっている事業者は、ぜひ先駆的な事業者の取り組みから情報を得て、有料化の動きに続いてもらいたいと思います。

また、中には容リ法のあり方に対して、はっきりと意見表明している事業者もあります※1。法令を遵守するだけでなく、将来の環境にとってどのような社会システムが必要か、事業者の立場からもおおいに意見発信をしてもらいたいと思います。

「市民・消費者団体は」

おそらく5年後になるでしょうが、容リ法の次期改定こそは、社会が無理なく、容器包装削減の取り組みを持続できる仕組みをつくる必要があります。そのためには、現在の容器包装リサイクルの仕組みがどのようになっているのか、何が問題か、どのような仕組みが必要か、多くの人が知り、学び、声をあげていく必要があると思います。

「政府は」

エネルギー、交通、廃棄物対策など、レジ袋有料化に限らず、世界の中で日本の環境対策の遅れが目立つようになってきました。海外の情報が瞬時に国内に伝わる現在、そのことに気づく人が増えています。環境対策が経済の足かせと感じる人は多くいますが、今回取り上げたレジ袋有料化にしても、ごみとして処理する費用や、有料化実現に至るまでの地域の各主体の取り組みなども含めて考えたなら、社会全体の負担は、むしろ法制度化した方が少なかったはずです。環境対策は社会の足かせではなく、社会を効率化し足腰を強くするものと考えるべきです。

最後に今回の特集では、取材等を通じて多くの方のご助言、ご示唆をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

容器包装リサイクル法に対するイズミヤの考え方
※1　http://www.izumiya.co.jp/kankyou/yoki-recycle/index.html

エコバッグブーム到来!?

「エコバッグ」と聞くとスーパーのレジの横で売られている袋かな!?　と思われている方もいるかもしれませんが、最近ではエコバッグに変化が現れはじめています。

京都市内のある百貨店では、エスカレーターを降りるとすぐ目につくところにエコバッグが！　とてもかわいい柄のものばかりで購買意欲がそそられます。（写真参照）担当の方にお話を伺ったところ、購入されるのは女性の方が大半を占め、多い日では20個ものエコバッグが売れるそうです。プレゼントとしても人気商品の一つなんだとか。6月は環境月間であるため、売り場面積を拡大する予定もあるそうです。

またある手ぬぐい屋さんによると、ふろしきをエコバッグとして使う方が増えており、売れ行きが好調なのだそうです。古風で、しかも結び方次第でオリジナルのバッグを持つことができます。

インターネットでエコバッグを検索してみても、様々なデザインのものがウェブ上で販売されています。また、SNS（Social Networking Service）・mixiのコミュニティ上には、マイバッグ自慢のページなどもあります。

このように空前のエコバッグブームが湧き起こっている今、オシャレという観点が多くの人がエコバッグを持つきっかけになるかもしれません。見せびらかしたくなるお気に入りのエコバッグを持ってエコな買い物に出かけてみませんか？

店頭の売れ筋商品「ROO-shopper」。多彩な柄がそろっている。

★読書の皆さんからの「こんなエコバッグ使っています！」、「こんなエコバッグ見つけました！」という情報がありましたら、ぜひニュースレター編集部へお寄せください！

取材協力（株）スーパープランニング http://www.superplanning.co.jp/

（文 / ニュースレター編集部　吉田 佳代）

ぷち旬のメモ

あなたの心に季節の窓を。
旬の話題と暮らし方のヒントをお届けします。

● VOL・24 ●「傘」

「ひと雨500本」。これは大都市圏で雨が降ると傘の忘れ物が多くなることを表現した言葉。鉄道忘れ物品の中で傘は群を抜いて1位です。最近は100円でも購入できるように低価格化が進み、なくしたり壊れてもまた買えば良いかと考えている方も多いのでは？　傘を長く使い続けるためにはなくさない、丈夫なものを選ぶ、壊れたら修理することが必要不可欠です。丈夫なものは少し値段も張りますが壊れる心配や買い換えの必要も少なく、普段壊れたと思って捨てる傘も市販の修理パーツで意外と簡単に修理できますよ。

（ニュースレター編集部／田麦 誠）

ミーティングカレンダー

5日(火)　ニュースレター編集部　午後6:30から	13日(水)　自然住宅研究会　午後7:00から
7日(木)　ニュースレター編集部　午後6:30から	14日(木)　自転車チームちゃり民　午後7:00から
9日(土)　環境共育チームSKIP　午後6:00から	19日(火)　電子かわら版チーム　午後7:00から

講演のご案内

全国に講演に出かけています。お近くに来た際にはご参加ください。　**※詳しくは京都事務局へお問い合わせ下さい。**

※⇩一般参加はできませんが下記の講座にも講師を派遣しています。

□　6日(水) 神戸市/地球温暖化と防止活動　□11日(月) 松下電器/地球温暖化

□22日(金) 大阪府(市町村会)/ドイツの環境のまちづくり

✱ みんなでエコろう！ ✱ 行事案内

問合せ・申込み
環境市民
http://www.kankyoshimin.org
【TEL】075-211-3521
【FAX】075-211-3531
【IP電話】050-3581-7492
【E-mail】life@kankyoshimin.org

第6回　ＮＰＯ法人環境市民　通常社員総会開催！

環境市民の活動を知る絶好の機会となりますので、ぜひお越し下さい。会員、ボランティアの交流会も開催いたします。

内　容：

●第1部　通常社員総会（午後1:00から2:10）
（議題）2006年度事業報告および決算報告の承認
2007年度事業計画および収支予算の報告など

＜15周年記念講演：今だ！　とめよう温暖化（活動紹介）＞

活動の広がりとは逆に深刻化する温暖化。今後の私たちの活動の方向性や具体的なプロジェクトについて紹介します。

●第2部　講演「市民の力で温暖化を止めよう！（仮）」
（午後2:20から3:50）
講　師：枚本 育生（環境市民代表理事）
温暖化の現状と温暖化を止めるために私たちはどう行動していく必要があるのかを話します。

●第3部　2007年度プロジェクト発表会（午後4:00から5:30）

●交流会（午後5:30から）

と　き：6月17日（日）午後12:30受付開始、1:00開会
ところ：コープイン京都　2階　中会議室（204・205号室）
京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル
参加費：無料、交流会はカンパ歓迎。
備　考：総会はどなたでも参加できますが、通常社員総会で表決権を有するのは「社員」登録をした会員のみです。

セミナー：挑戦　地域から日本を変える 環境首都をめざしてがんばる自治体先進事例紹介とDVD上映（仮称）

●平成19年度　京エコロジーセンター第1回環境活動交流会

日本の環境首都コンテストで収集した、持続可能な地域社会づくりのモデルとなる先進事例から、とっておきの取り組みを紹介。先進事例を取材して映像にまとめた DVD も上映します。
※詳細は 7 月号でご案内します。

と　き：7月15日（日）午後1:30から4:30（時間は予定）
ところ：京エコロジーセンター（京都市環境保全活動センター）
（京都市伏見区）
定　員：70人
参加費：無料　申込み：必要
申込先：京エコロジーセンター　TEL：075-641-0911
主　催：京エコロジーセンター
企画協力：環境首都コンテスト全国ネットワーク

問合せ・申込み
環境市民 東海事務所
http://www.kankyoshimin.org/tokai
【TEL/FAX】 052-521-0095
【IP 電話】 050-3604-6182
【E-mail】tokai@kankyoshimin.org

環境市民　nagoya cafe

運営委員が毎月ミーティングを行っています。どなたでも参加できますので、お気軽にどうぞ。今年から毎月 11 日（わんわん）の夜に行っています。

と　き：6月11日（月）午後7:00から9:00
ところ：環境市民 東海事務所
参加費：無料　　申込み：必要

なごや環境大学 環境市民プログラムファシリテーター養成講座

参加費：550円（資料・保険代含む、第5回・6回共通）
定　員：20人（第5回・6回共通）
申込み：必要（第5回・6回共通）
主　催：名古屋市　企画・運営：環境市民 東海事務所
詳　細：http://www.n-kd.jp　申込先：環境市民 東海事務所

第5回「公共交通機関を八倍楽しむ方法！」

目からウロコが落ちる？　鉄道、バスの利用法を学びます。

と　き：6月9日（土）午前10:00から正午
ところ：東山荘（名古屋市瑞穂区初日町）
講　師：鶴岡 朗（東海事務所 所長）

第6回「グリーンコンシューマーを学ぶ方法！」

「グリーンコンシューマー」の書籍を使って学びます。環境を考えて買い物をするハジメの一歩です。

と　き：6月16日（土）午前10:00から正午
ところ：鶴々亭（名古屋市昭和区鶴舞）
講　師：枚本 育生（環境市民 代表理事）

中部エコライフ・フェア2007「多様性が育む中部の環境」

市民・NPO・企業・行政などが協働して、地域に根ざした温暖化防止・生物多様性の保全・環境保全活動をすすめるきっかけづくりとして開催されます。環境市民 東海事務所は自然エネルギーを愉しく体感するブースを企画運営します。

と　き：6月16日（土）・17日（日）
午前10:00から午後7:00（17日は午後5:00まで）
ところ：「オアシス21」銀河の広場（名古屋市東区東桜）
主　催：環境省中部地方環境事務所
申込み：不要　　参加費：無料

「日本の環境首都コンテスト」先進事例DVD上映会2007

各自治体で行われている先進事例を DVD で紹介します。　↗
まちづくり・環境に関心のある方はこの機会にぜひご覧ください。ゲストによる講演や、環境首都コンテストの説明および質疑応答もあります。

と　き：6月30日（土）午前10:00から午後4:00
ところ：（財）名古屋都市センター11階まちづくり広場大研修室
備　考：25日（月）から30日（土）まで同階企画展示スペースにて、「日本の環境首都コンテスト」のパネル展を同時開催します。この事業は「環境デーなごや2007」春の地域行事「市民・事業者エコキャンペーン」に参加しています。
第1集は昨年上映した内容と同一です。
主　催：環境市民 東海事務所
共　催：環境首都コンテスト全国ネットワーク
後　援（予定）：環境省中部地方事務所、 愛知県、名古屋市、（財）名古屋都市センター
参加費：無料
定　員：90人（先着順）
申込み：必要
Eメールにて件名【DVD上映会申込】で、お名前・連絡先を明記してください。往復ハガキでもOK。（パネル展は申込不要）

できるエコ！ DECOスクール

「エコシフト村」省エネの体験ブースを企画運営します。お気軽に遊びに来てください。

と　き：6月24日（日）午前10:00から午後4:00
ところ：愛知県青年の家（岡崎市）
主　催：愛知県青年の家
後　援：愛知県教育委員会、刈谷市
協　賛：（株）デンソー
参加費：無料　　申込み：不要

ぽっとらっくぱーてぃ

マイカップと一品を持ち寄り、楽しいひと時を過ごします。おひとりでもお友達と一緒でも OK です。お気軽にどうぞ。今年から毎月 22 日（にゃんにゃん）の昼下がりに行っています。

と　き：6月22日（金）午後1:00から3:00
ところ：環境市民 東海事務所
参加費：無料　　申込み：必要

昼下がりの発送倶楽部

月末に会員の皆さんに送る「みどりのニュースレター」発送倶楽部です。

と　き：月末あたり（詳しい日程はお問合せください）
ところ：環境市民 東海事務所
参加費：無料　　申込み：必要

問合せ・申込み
環境市民 滋賀事務所
【TEL】 077-522-5837
【E-mail】cefshiga@kankyoshimin.org

滋賀県立大学教授　仁連 孝昭　講演会「エコ村建設について」

仁連教授が携わっているエコ村（近江八幡市の一地域で実際に家を造り、地域全体でエコな取組みを行う計画）の理念や今後の展望についてのお話を伺います。

と　き：6月16日（土）午後2:00から3:20
ところ：男女共同参画センター研修室A近江八幡市鷹飼町
（ＪＲ近江八幡駅から東側徒歩約10分）
講　師：仁連（にれん） 孝昭（たかあき）氏（滋賀県立大学環境科学部教授）
申込み：環境市民 滋賀事務所
締　切：6月13日（水）
定　員：なし
参加費：無料
主　催：滋賀ビオトープ研究会

NEWS!

～環境市民の今、そしてこれからの活動をお知らせします～

とれたて！環境市民

今だ とめよう 温暖化！
みんなが主役の環境市民

環境市民 春のボランティア説明会 開催

（文/環境共育チームSKIP ボランティアスタッフ　木村 幸子さん）

「環境のために何かしたい」そんな気持ちを形にできる環境市民。温室効果ガスの削減を定めた京都議定書の第一約束期間の開始も目前に迫っています。地球温暖化への危機感と関心が高まっている今だからこそ、地球温暖化を止めるために環境市民で活動しよう！　という思いのもとに、4月19日、環境市民のボランティア説明会が開催されました。

当日は各プロジェクトで実際に活動しているメンバーが集まり、活動をアピールしました。参加者は20代から40代の約10人。私は環境市民の環境教育ボランティアスタッフとして参加しました。

■ボランティア説明会の流れ

説明会は3部で構成されていました。第1部では、環境市民スタッフが地球温暖化問題の基礎と現状について説明しました。その途中で参加者は「ソメイヨシノの開花がどれくらい早まっているか」といったクイズに答えながら真剣に聞き入っていました。

第2部では環境市民の全体を見据えた活動の紹介があり、第3部のプロジェクトごとの説明会へとつながっていきます。第3部に入る前に、ラジオチーム、自転車チームちゃり民、そして環境共育チームSKIPで実際にボランティア活動をしている方が活動への思いを紹介しました。私はSKIPの代表者ということで、子どもの素直な反応やうれしかったときのことなど、活動の楽しさを中心に話をしました。その後第3部に移り、参加者は関心のあるプロジェクトのブースに行き、ボランティアスタッフの話を熱心に聞いていました。

■プロジェクト紹介にて

SKIPで活動している私は、ブースで環境市民の環境共育について参加者に紹介しました。SKIPの活動のひとつに環境啓発劇「エコファイターショー」があります。昨年度実施したショーの写真を見せながら、そのあらすじや観客の反応を伝えました。私の話を聞いてくれた方々は、衣装・台本づくり・キャスト・音響まで一から私たちボランティアスタッフの手作りであることに驚いていました。

今回のボランティア説明会を機に参加者のみなさんには、今後環境活動に取り組んでほしい。そしてその活動の場として環境市民でともに活動できる日が来るといいなと思いました。

プロジェクト寄付のご協力 ありがとうございました。

環境市民では、2007年1月号のニュースレターで皆さんにプロジェクト寄付の協力をお願いしました。プロジェクト寄付は、個別のプロジェクトに対して寄付を行うもので、いただいた寄付はプロジェクトの実施に限定して使用されます。

今回は、本会が現在取り組んでいる、また今後取り組もうとしているリーディングプロジェクト四つが対象となりました。

1. 日本の環境首都コンテスト
2. 日本版shopping for a better world作成プロジェクト
3. びんビールでいこう　キャンペーン
4. モルディブ・プロジェクト

プロジェクト寄付の呼びかけは、本会でも初めての取り組みでした。3月末時点での状況を報告します。

■呼びかけチラシ配布数：3000枚※
■配布方法：　環境市民の会員の皆さんへ郵送、これまで環境市民に関わってくださった皆さんへの郵送、公共施設での配架（主として関西圏）、本会の各種行事での配布
■今回の報告対象期間：2007年1月1日から2007年3月31日
■結　　果　：18件　総額72,160円
■寄付の用途：今回いただいた寄付は、リーディングプロジェクトへのより広い支援を呼びかけるため、今年度7月～9月に実施を予定しているセミナー運営やプロジェクトのスタート費用の一部として使用いたします。

今後について……

会員以外の方からも寄付をいただきましたが、ほとんどは会員さんからでした。これは、環境市民に関わりのある方を中心に呼びかけたためですが、今後はより広く、ご支援をいただけるような呼びかけをしていきたいと思っています。会員のみなさんからのアイデアやご提案もお待ちしています。

※チラシの印刷費用は大和ハウス工業株式会社の社員の皆様からいただいた寄付の一部を使用しました。

京都を小鳥の目で見てみよう！

エコ修学旅行を実施しました

（文/事務局　内田 香奈）

環境市民には、京都を訪れる修学旅行生を対象とした「エコ修学旅行」という10年以上続くプログラムがあります。このプログラムは、神社仏閣だけではない京都のまちの魅力をもっと知ってもらうこと、そして京都のまちを教材に修学旅行生にエコツーリズムを体験してもらうことを目的としています。実施にあたっては京都の市民グループにも協力をいただいています。

プログラムは大きく三つに分かれています。

プラン1　京都を小鳥の目で見てみよう
（実施協力：フィールドソサイエティー）
プラン2　自然体験教室
（実施協力：京都ネイチャーゲームの会）
プラン3　エコマップを作ろう

今回は5月12日（日）に八王子市立恩方（おんがた）中学校の3年生130人を迎えて実施しました。三つのプランに40〜45人ずつに分かれての参加です。今回はプラン1「京都を小鳥の目で見てみよう」の様子をご紹介します。

■ネイチャーゲームで自然に触れる

このプログラムは、夏の京都の伝統行事「五山の送り火」で最初に点火される大文字山に登り、ネイチャーゲームで自然にふれながら、京都の文化や歴史にもふれる内容となっています。大文字山は、銀閣寺の裏手にあり、日頃は気軽なハイキングコースとして親しまれている山です。その麓にあり、フィールドソサイエティーが運営する「法然院森のセンター」からプログラムがスタートします。

山の入り口で、リーダーから「足下に落ちている鮮やかな黄緑色の葉を軽くもんで、においを嗅いでごらん」と声がかかると、自ら拾い上げてみる生徒、スタッフに渡されてそのツーンとしたにおいに関心を示す生徒など様々な反応がありました。ツーンとしたにおいのする葉はクスノキの葉でした。クスノキの葉は防虫剤の材料に使われていることなど、暮らしとのつながりを紹介しました。また、一人ひとりに渡された異なる色の色紙に一番近い色をしたものを自然の中から探すゲームでは、最初は面倒がっていた中学生たちも、だんだんと手を伸ばし、腰をかがめ、しゃがみ込んで、木の枝や落ち葉などに色紙を近づけていくようになります。このようにプログラムには、木の特性やそれと関連づけた森の植生の話、実際にふれて観ることによって、自然のおもしろさに気づくような仕掛けが盛り込まれています。

色紙の色と一番近いものを探そう！

■京都を鳥の目でみる

途中には急勾配のところもあり、中学生たちには「なんで京都の修学旅行で山登り？」という気持ちもあったようですが、京都の盆地の地形、京都御苑や神社仏閣の自然、鴨川に沿った緑地帯など、まちを歩いているだけでは見えてこないダイナミックな京都には何か感じるものがあったようです。

プログラムの途中で中学生からは、彼らのまちにあり、小学生が遠足で必ず登るという山と大文字山が似ている、という声もきかれました。こうした自然とのふれ方、まちの見方を自分たちが住んでいる町や自然のなかで試して、この修学旅行を自分たちのまちを知ることに役立ててもらえればと思います。

大文字山の上で京のまちを眺める

フィールドソサイエティ
http://www4.ocn.ne.jp/~moricent/

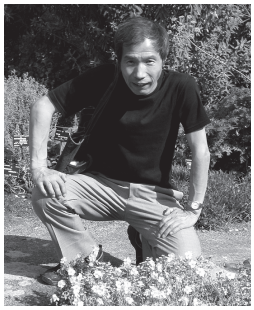
エコ修学旅行については、下記をご参照の上、詳しくはお問い合わせください。
http://www.kankyoshimin.org/jp/cef/program/ecoshu.html

海の向こうで 食う 寝る 飾る 【最終回】

持続可能な社会ってどんな社会？

日本に暮らす私たちにとって、なかなかイメージしづらいのですが、はっきりとした具体的な持続可能な社会像をもつことはとても大切なこと。そこで、海外在住の環境市民会員さんに、その暮らしの場を紹介してもらい、私たちが目指す社会のイメージ形成に役立ててもらおうというコーナーです。

第4話　フランスの携帯電話



Reporter

長谷 敏夫さん

本会会員。本年9月までリヨン第３大学の環境法研究所研究員。49年京都の大原野村生まれ、国際基督教大学（ICU）教養学部、ICU大学院行政修士をへて、京都市役所で22年勤務後、95年より東京国際大学で環境政策を担当。環境市民の設立、西山の山小屋整備にもかかわる。

●躍起になる電話業界

しかし、携帯電話による電磁波の危険性を指摘する研究報告が報道されることは少なく、反対に業界からの資金で行われる研究はよく報道されます。これはプレーヤーと審判が同じである研究であり信頼性に欠けます。テレビ、新聞は携帯電話会社の広告収入があるので、その危険性を批判することは不可能です。ところが、すべての局が電磁波報道を否定するなか、フランス２（公営テレビ局）の朝の番組で電磁波情報独立研究所（反対運動体）代表のミチェル・ラビン氏が「危険情報が隠され、電話会社は情報操作をしている」と批判しました。すぐに、電話業界は、テレビ広告費を44％増やし、２００６年には特にスポット（ＩＴＭ）広告費を82％（前年比）増やしました。

リヨン郊外の携帯電話販売店、３社の製品の看板あり

●戦う市民、研究者

新聞（Le Jounal du Dimanche）に中継アンテナの危険性を書いたパリ市民とその新聞社を電話会社が名誉毀損で裁判所に告訴するという事件もありました。しかし、裁判所は信義誠実の原則を適用して、携帯電話会社の請求を棄却しました。（２００６年３月）

フランスでは携帯電話の危険性に関する研究がどんどん出てくるものの、「沈黙のおきて」を破る者への攻撃が行われています。ロージャー・サンテニー博士（電磁波による生物環境の研究家）は「携帯電話中継アンテナ付近の住民に出る症状」を２００１年１月医学誌に発表したところ、勤める研究所の仕事をはずされ、外からは個人攻撃を受けました。研究仲間も圧力を受けるにおよび、研究および文部担当大臣に抗議の手紙を書きました。米国のジョージ・カルロ博士は、業界から２６００万ドルの資金を得て、６年にわたり無線技術研究所で携帯電話の安全性を研究しました。研究結果はでましたが、スポンサーの希望するような「安全である」という結論を拒否し、所長の職を辞しました。「問題なしというのは、無責任である。明らかに反対の結果が出ているのに」。

リヨン パーヂュ駅付近の中継アンテナ

●無責任な政府

電話業界の利益追求に対して、人の健康を守るべき政府は、「一切害がない」として業界を応援しています。この現象は、石綿、原発、遺伝子組替食品、化学物質の分野で等しく観察されるものです。民主主義のもとでは、何人も危険性を知る権利があるのに事実を隠して、業界と政府は製品の販売を促進しています。フランス憲法の環境憲章、ヨーロッパ共同体条約（ローマ条約）の規定する、予防原則を適用して携帯電話の問題に対応すべきです。

以上は、リシャ・フオルゲ（Richard Forget）著の『携帯黒書（Le Dossier Noir du Portable）』（Phros社２００７年発行）の内容をもとに書きました。携帯電話会社がパリ市民の批判者〈反対運動代表〉を裁判所に名誉毀損で告訴した事件で、被告の弁護をしたフオルゲ弁護士が、携帯電話、中継アンテナの危険性と電話会社の隠蔽体質、政府のでたらめさに気づき本書を書きました。

サルコジ新大統領は、実業家マルタン・ボィグの親友であり、仲人や、息子のなずけ親になってもらっています。この実業家がボィグテレコム携帯電話、ＴＦ１（フランステレビ１）の持ち主であることを考えると、サルコジ新政権がこれら企業にどうかかわるのか心配でたまりません。

国際ガン研究所（世界保健機関）は、２００１年、携帯電話の電磁波について、「発ガン性の可能性がある」（２A）と位置づけました。また、２００３年、ほとんどの保険会社は携帯電話、中継アンテナの引き起こすであろう損害に対して保険の対象にしないと決定しました。

●心配される人体への悪影響

２００７年、人口６０００万人のフランスで、携帯電話保有数が４８００万台に達しました。これは、赤ちゃんを除いて皆が携帯を保有している状況で、四つの会社が市場を独占しています。携帯の使用する電磁波は電子レンジのそれと同じです。電子レンジは電磁波を外にもらさないようにして使用しますが、携帯電話は反対に外に電磁波を出して使用します。人間の体は、アンテナと同じで、この電磁波を吸収するので、人体にどんな作用をするのかが心配です。ちなみに、私の携帯電話のスイッチは常に切ってあり、電話するときのみ入れ、イヤホーンをつけて電話を１メートル離して使います。

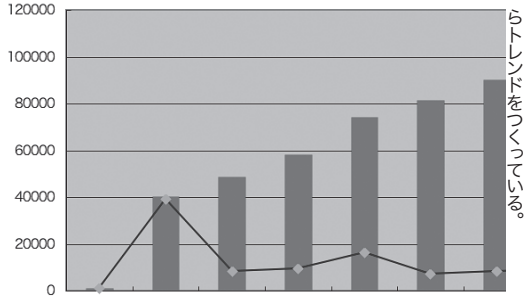
すでに４００以上の独立研究（関係業界から資金を提供されていない研究機関、以下独立研究）から、携帯電話および中継アンテナの出す電磁波による健康への有害な影響が報告されています。※1

※1 電磁波は、神経組織と細胞の代謝に有害な影響をあたえ、細胞内の遺伝子を傷つけ、ガンの発生を促すと報告されている。

※ www.next-up.org
このサイトでは、４００の携帯電話の人体に対する影響の調査を無料で紹介している。

データで見る 環境市民

データファイル．6 成長期にある環境市民



3月号で2003から2005年までの事業数をデータで紹介した。今回は会員数、事業数、スタッフ数、収入金額の傾向および相関関係から、環境市民の今後について考察する。

会員数は残念ながらここ4年で漸減傾向にある。一方総収入、自主・受託事業数は増加傾向、スタッフ数は横ばい傾向にある。

まず、このような仮説を立てる。非営利組織(環境市民)は設立時・成長期・低迷期・終息期の四つのパターンで活動をしている。そして、それぞれの時期に「ヒト・モノ・カネ」が関係している。設立当時は夢や希望(情熱)を持ったスタッフが集まっている。

その後ヒト(スタッフ)の出入りや、備品の増加などによる「有形の変化」が見られる。「ヒト・モノ・カネ」以外の「無形の変化」も見られるようになる。これが「信用・信頼」である。

「無形の変化」が「有形の変化」に変化する。この状態がまさに成長期に見ることができる「変態」である。変化しながらトレンドをつくっている。

以上のような観点と数字を考察した結論を述べる。様々な問題もあるが環境市民は今、成長期を迎えている。今後、持続可能な組織にしていくため市民・会員のチカラが不可欠であるといえる。

(環境市民 東海事務所所長 鶴岡 朗)

みどりの瓦版

編集／ニュースレター編集部 風岡 宗人
協力／鶴岡 朗（本会理事）、上田 正幸（同）

環境市民＊法人会員さん紹介

環境市民の法人会員は現在12団体。毎月1団体ずつご紹介します。

第5回：
株式会社　教材研究所
専務取締役　水口 保さん

個人的に環境問題に関わり始めたのは、『月刊地域闘争』※1という雑誌と出会った25年ほど前にさかのぼります。そのころは"地域"であったのが、現在は"地球"規模の闘いになっていることに驚かされます。いずれにしても、弱い者に先に被害が及ぶという構造は変わっていません。

当社は小さな教育関係の出版社ですが、業態を広げていく必要に迫られたため、その方向性の一つとして環境問題を選びました。KES※2の認証を取得し、そのなかでは「環境問題の企画を成就させる」ことを環境活動目標に掲げて、着実に実績を上げて来ています。その一つとして廃棄物学会のごみ読本『C&G』（最新号は『緑の下のごみ物語』）の編集と発売をしているほか、今後は自主企画出版も実現させたいと思っています。

最新号の『エコノ ミスト』には「儲かる"温暖化"」という企画があり、世間はここまで来たかと考えさせられました。そんな世の中だからこそ、環境問題への地道な取り組みのなかから、本質的な情報を提供していきたいと考えています。

▼教材研究所のウェブサイト　http：//www.kit-net.ne.jp/

※1 『月刊地域闘争』：1970年に発刊された反公害・消費者運動等住民運動の交流誌。当時は活動する市民の情報交換の場がなく、貴重な存在だった。現『むすぶ』。
※2 KES：企業等の経営に当たって環境への負荷を管理・低減するための仕組み（環境マネジメントシステム）。取り組みの段階に応じた二つのステップがある。

環境クイズ

五感と頭をフル活用！

Q.6 月は梅雨入りの季節。今回は雨にまつわるクイズです。

雨粒はどんな形をしているでしょう。次のうち、当てはまるものを全て選んでください。

1. スイカ（円形）◯
2. あんパン ⌓
3. フランスパン（横長の楕円）⬭
4. 涙型 💧

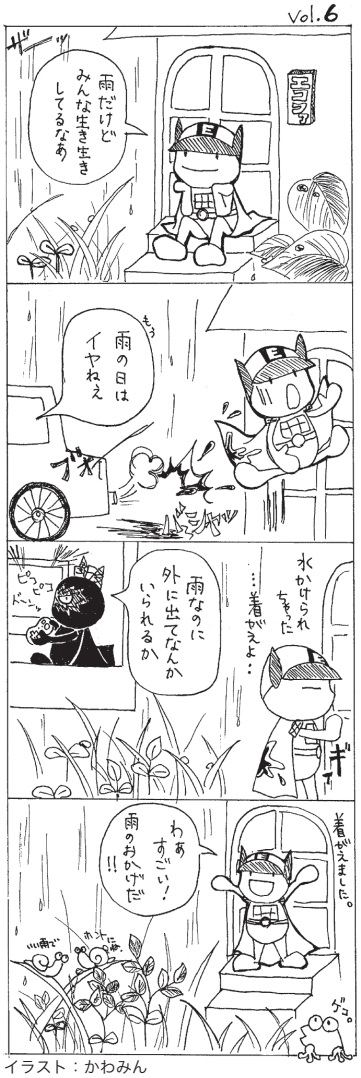
※正解は次号でお知らせします。
クイズ正答者には、抽選でお一方に粗品を進呈します。解答、住所、氏名、電話番号を明記して下記までご応募ください。

3月クイズの解答 ……
B. グレープフルーツの皮（7mm）

地球の直径は約1万2,800kmで、地球を取り巻く大気の厚さは約1,000kmです。したがって地球の大きさを直径10cmの球にたとえると大気の厚さは7mmとなり、グレープフルーツの皮ぐらいの厚さになります。

出典：山崎慶太、タカダカズヤ、田村孝著『ためしてわかる環境問題　クイズ・事件・データ1』大月書店　2001年

SKIPの！エコファイター劇場



イラスト：かわみん
環境共育チームSKIPの環境プログラム「エコファイターショー」をモチーフとしています。

【みどりのお便り】5月のニュースレターめちゃくちゃよかったです。内容が未来への明るい展望が持てるからかもしれません。首都コンテストのメインだけでなくて、初めから最後まで、読み応えありました。私の好みの内容の記事が多かったのでしょうか。とにかく力作です。環境市民の活動を理解してくれる人達に今月号は、素晴らしいからぜひ読んで下さい、と言って渡しています。今日は、岡山に行ったのですが、折角だから、渡したいと思って自分の分の最後のニュースレターをプレゼントしてしまいました。（細井さおりさん / 本会会員）

新会員の方々・寄付　4月10日から5月14日

新会員
稲垣 孝憲　林 義人
大藤 良昭　丸山 陽平
高野 忍
中山 理沙

寄付
瀬島 奈保子　丸山 陽平
園 昌和
西田 愛
前川 大

ありがとうございました！

今月のありがとう！

目立たないところでも、お力を貸してくださった方々に、感謝をこめて―。

【ニュースレターの発送】
秋本 直美／奥津 登代子／窪井 千鶴子／下村 委津子／辻野 隆雄／丸山 よね子／吉田 加奈恵（五十音順敬称略）

ニュースレターは毎月ボランティアのみなさんの手で折られてみなさんの手もとにとどきます！

新入会員インタビュー

大藤（おおふじ） 良昭（よしあき）さん（滋賀県）
4月24日入会

野州市の環境基本計画を策定する折、環境市民に全面的にコーディネートして頂いた縁がきっかけとなり、入会しました。これからも、行政と市民が一体となって、様々な環境課題を解決していきたいと考えています。

（ご意見・ご感想宛先）メール・FAX・郵送でお送りください
【E-mail】newsletter@kankyoshimin.org **【FAX】**075-211-3531 **【HPから投稿】**http://kankyoshimin.u_me.jp/modules/ybb.s
【郵 送】〒604-0932 京都市中京区寺町通二条下ル 呉波ビル3階 NPO法人環境市民 みどりのニュースレター編集部 宛

1／環境市民

――かんきょうしみんぶんのいち――　環境市民の会員を紹介します

第24回

乾 孝史 さん

電子かわら版チームやニュースレター編集部と、主に環境市民の広報活動に参加している乾 孝史さん。ご自身の活動への想い、将来のビジョンについて熱く語っていただきました。

■憧れの環境市民との出会いと、強い想い

大好きな自転車でボランティアができる！環境市民を知ったのはホームページでそれを見つけたことがきっかけだったが、前職で愛知県に赴任していたため、実際の活動は難しく環境市民は憧れの場所だった。そこでまた久しぶりに開いてみたホームページに、インターネットでできるボランティア募集の告知が！　これならできると、すぐに応募した。それが「電子かわら版チーム」との出会いだった。その後、転職。故郷の関西に戻ってきた今は、持ち前の文章力と探究心を生かしてニュースレター編集部にも所属して、広報活動に携わっている。

仕事の他に、やりがいを見つけたくて始めたボランティア活動。使い捨てのものを「もったいないなぁ」と感じる程度の意識はあった。活動を通して、環境を大切にしなければならないという想いは強くなっていくものの、その本当の理由は判らない。「生き物は命を次の世代に繋いでいく大切さを本能で知っている。環境を大切にすることは、元々ＤＮＡに刷り込まれていたのかなあ？」今やボランティア活動は日々になくてはならないものになっている。

マイ箸を持ち歩く乾さん。仕事の上司の前では、相手はマイ箸は持っていないだろうと、使うことを悩んでしまうことがあるそうです。マイ箸を持ち歩くサラリーマンがかっこいい時代が近い将来、来るはず！

■エンジニアという視点からの環境問題

大学時代に専攻した流体力学。卒業後の今もその存在に魅せられ続けている。エンジニアとして生きること。環境市民での活動。偶然に選んできた三つの道が、実は密接に結びついていることを発見できたことに幸せを感じている。

今、興味のあるトピックは「バイオディーゼル」です。

これを最大限に生かして、仕事では「環境」という視点を持ち、環境市民では「エンジニア」という視点を生かして、活動をしていきたいと言う。環境問題を考える時、エンジニアの視点や見解を持って冷静に分析された情報が必要な時もある。そうして本業と環境市民の活動で得た人と情報のネットワークを、今は自分の中に蓄積していきたいという。仕事と活動の合間を縫って関連書籍やインターネットを日々読み、情報収集にも余念がない。

■この足で人に会い、この目で確かめる

インタビューの翌々日、仕事で東京出張の予定があり、ちょうどアースデイ東京というイベントが行われていたので足をのばしてきたとのこと。「自分の感覚で、世の中を確かめ、確かめた真実を伝えるために記事を書き、またそのために取材に出向きたい」「今自分が持っている技術をさらに磨き、まず一流のエンジニアになることが私の目標です。そして、環境問題との関わりをさらに強くしたい」。時代を見つめる目は静かに、熱く。探究心はとどまることがない。

（聞き手／撮影　ニュースレター編集部　駒 ゆき香）

編集部（五十音順）

有川 真理子　乾 孝史　風岡 宗人
角出 貴彦　駒 ゆき香　久保 友美
田中 俊徳　田麦 誠　千葉 有紀子
寺西 孝一郎　藤岡 洋貴　松澤 京子
安江 晃子　吉田 佳代
下司 智子（デザイン・レイアウト）

編集後記

こんなめまぐるしい日々はいつ以来だ？　初めて本格的にニュースレター編集部の活動に携わったこの１か月を振り返り思う。と言ってもまだまだ半人前。それは分かっている。でも何もなかった３か月前の自分からは想像できない自分が今はいる。一歩踏み出す機会をくれた環境市民に心から感謝しなくては。

（ニュースレター編集部　田麦 誠）

次号予告　みどりのニュースレター No.170　2007年7月号　現在編集中！

特集：リユースびんの危機（仮）

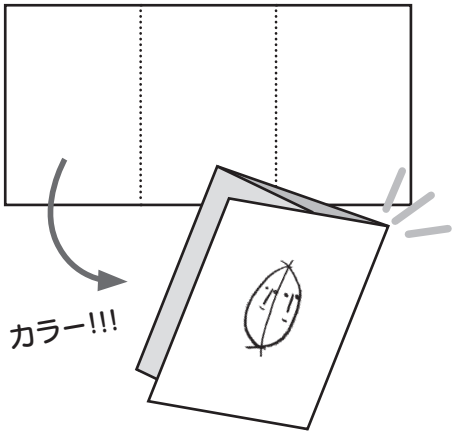
次回は、環境市民のリーディングプロジェクトである「びんビールでいこうプロジェクト」についてご紹介します。リサイクルに押されて、今や、絶滅危惧種ともいえる「リユースびん」。何が課題で環境市民はどうアプローチしようとしているのかみっちりお伝えします。お楽しみに！

新パンフレット作成のための寄付募集！

環境市民では今、新しく入会案内パンフレットを作成中です。

そこで、このパンフレットの印刷するための費用のご寄付を募ります。サイズは A4 が３枚つながった（裏表使用）ものです。作成予算は確保していますが、あと数万円あればカラー印刷することができます。アピール性の高いパンフレットで、新たな支援を得て、活動を拡大していきたいと考えております。

皆様のご支援、どうぞ宜しくお願いいたします。



振込先はこちら：

【郵便振替】口座番号：01020-7-76578　加入者名：環境市民

（※備考欄に新パンフレット作成寄付とご記入ください。）

環境市民に入会しよう！

環境市民は、多くのボランティアと会員の皆さんの参加によって支えられています。
「持続可能で豊かな社会づくり」のために、ぜひ会員になって環境市民の活動を応援してください！

会員特典

□月刊会報誌「みどりのニュースレター」をお届けいたします。
□行事などの参加費を割引させていただきます。
□会員専用ブログ「ボランティア広場」への参加ができます。
□環境に関する様々な情報を得たり、また質問や相談ができます。

会費の振込み方法

(1)　郵便振替振込用紙に、住所・氏名・電話番号・会員の種類・送金内容事項をご記入の上、「年会費＋入会金」をご入金ください。（※シニア・学生・助成・特別助成会員は入会金不要）

(2)　ご入金を確認後、最新のニュースレターと会員バッジ、入会記念としてポストカードをお届けします。

会費

種別	年会費	入会金
個人会員	4,000円	1,000円
ペア会員	6,000円	2,000円
シニア・学生会員	3,000円	―
ファミリー会員	8,000円	2,000円
助成会員	10,000円	―
特別助成会員	50,000円	―
終身会員	一括　80,000 円	
営利法人会員 *	1口 50,000 円	50,000円
非営利法人会員 *	1口 10,000 円	2,000円

*年会費は一口以上

～あなたのご支援が環境市民を支えます～

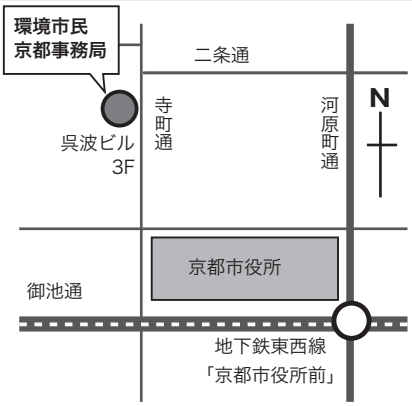
♥ **寄付をする…**　住所・氏名・電話番号・寄付金額をご明記の上、下記の振込先へお振り込みください。

会費・寄付のお振込み先　【郵便振替】口座番号：01020-7-76578　加入者名：環境市民

（発行）　**特定非営利活動法人　環境市民**　（代表）枚本 育生　（発行人）堀 孝弘
【TEL】075-211-3521【IP 電話】050-3581-7492【FAX】075-211-3531
【E-mail】life@kankyoshimin.org【URL】http://www.kankyoshimin.org
〒604-0932 京都市中京区寺町通二条下ル呉波ビル３階　（月から金　午前 10:00 から午後 6:00）

環境市民 東海事務所
【TEL&FAX】052-521-0095【IP 電話】050-3604-6182
【E-mail】tokai@kankyoshimin.org【URL】http://www.kankyoshimin.org /tokai/
〒451-0062　名古屋市西区花の木 1-12-12　AOI ビル４階

環境市民 滋賀事務所
【TEL】077-522-5837【E-mail】cefshiga@kankyoshimin.org
〒520-0046　大津市長等２丁目 9-12　竺 文彦気付



本誌の無断複写・複製・転載を禁じます。
「環境市民」　登録商標 第4809505号

この印刷物は風力発電による自然エネルギーを使用して古紙配合率100%再生紙に、大豆油インキで印刷しました。
印刷：(有) 糺書房

環境市民
Citizens Environmental Foundation
21 世紀
地球を、地域を、生活を、
持続可能な豊かさに